

札幌駅前通地下歩行空間

施設管理者 : 札幌市
施設所在地 : 札幌市中央区
調査見学時期 : 平成 26 年 9 月 10 日
施設概要

札幌駅前通地下歩行空間は、延長 520m、幅員 20m（歩行空間 12m および憩いの空間 4m×2）で、2011 年 3 月にオープンしました。愛称は「チ・カ・ホ」であり、札幌駅周辺地区と大通・すすきの地区を地下でつなげることにより、雪国である札幌の都心を、年間を通じて安全・快適に歩くことができようになりました。また、お年寄りや車椅子の方などに対してもバリアフリーな歩行空間となっています。さらに、単に地下道を通過するだけでなく、より気軽に都心の様々な魅力や楽しさを味わうことのできる空間とするために、交差点広場や憩いの空間などイベント・展示等のスペースが用意されており、幅広く企業や市民団体等が利用できるようになっています。見学した際にも、札幌国際芸術祭 2014 が開催されており、アート作品や大型ビジョンによる展示が行われていました。



歩行空間の様子



イベント開催状況